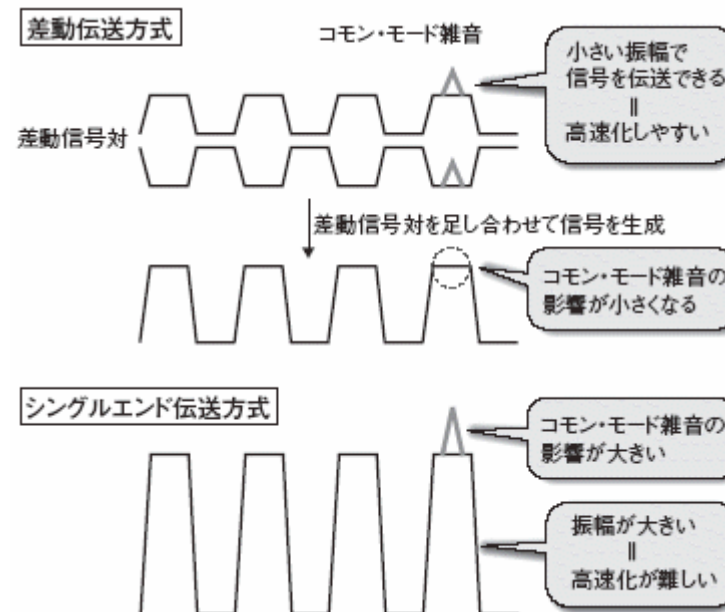


# LVDS

LVDSとは？→差動データ転送の規格  
差動データ転送とは？



# LVDSの特徴

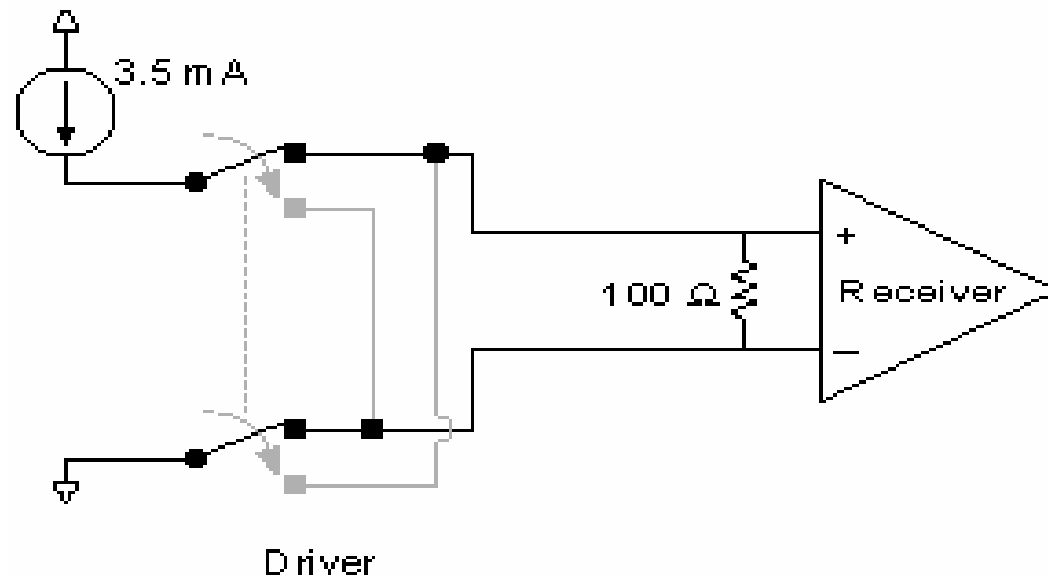
- 低電源電圧との親和性
  - 少ないノイズ発生量
  - 高いノイズ除去性能
  - 信頼性の高い伝送信号
  - システム・レベルICへの集積化が可能
- 100Mbps～2Gbps以上の高いデータレートの製品が登場している。
- (1Byte=1bit)

# LVDSについて

ナショナルセミコンダクタが1994年に製品化  
2本の信号線を使用することにより高いノイズ耐  
性を得られる。

これにより信号振幅を数百mVにすることができ  
るため遷移時間が短くなり高いデータレートを  
誇る。

# LVDS



図の左側、ドライバというところから信号が出る。

レシーバーまでは3.5mAの電流が流れている。

最終的に100Ωの抵抗を挟んでレシーバーに入るため350mVの電圧で受信する。